

# 第2回噴火湾ホタテガイ情報(2018年) 発行日:平成30年6月11日

発行:函館水産試験場, 栽培水産試験場 協力:胆振, 渡島北部, 渡島地区水産技術普及指導所

## ホタテガイの付着数増加。付着サイズのホタテガイ浮遊幼生の出現も継続!

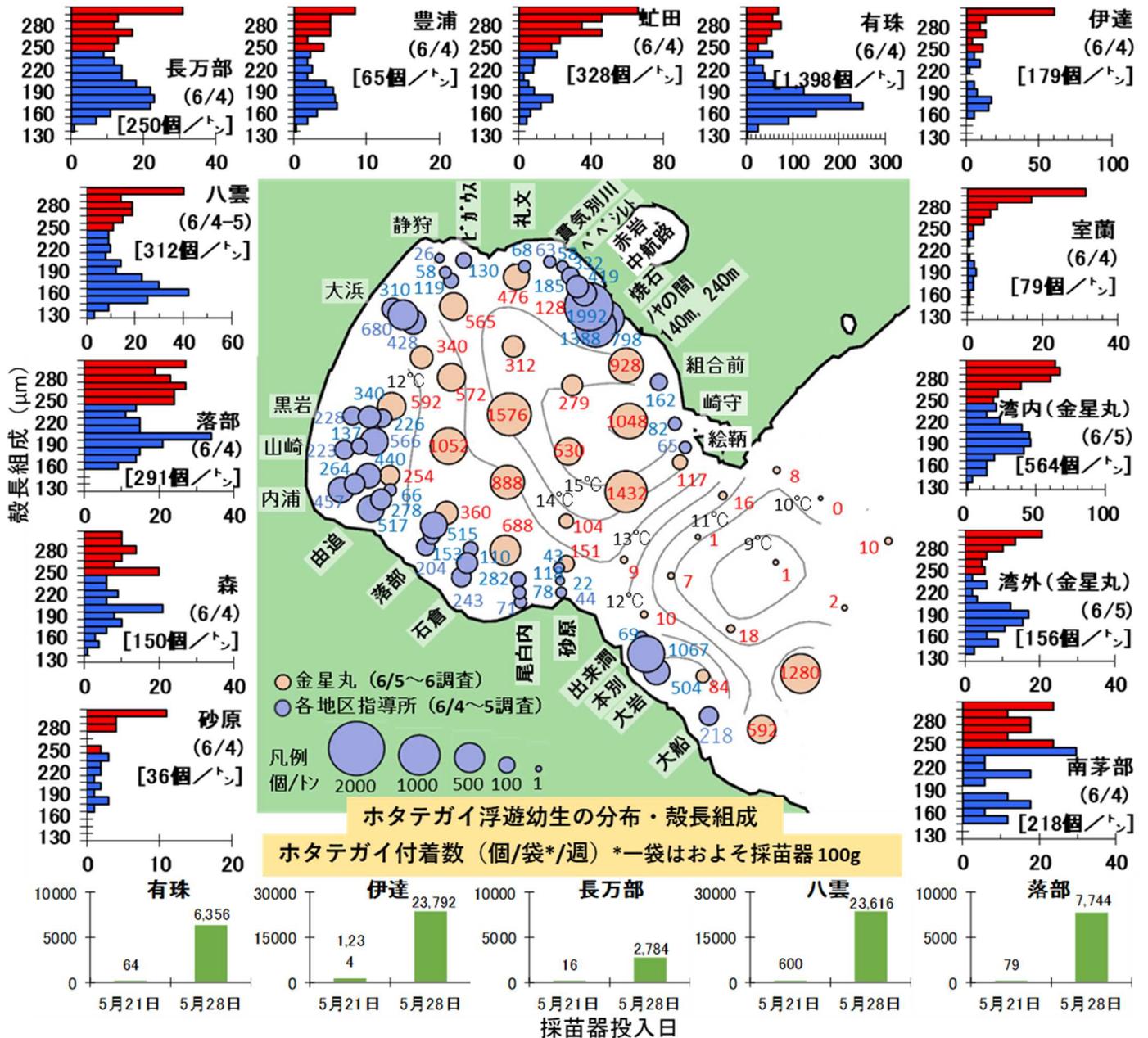


図1 ホタテガイ浮遊幼生分布密度(○印, 個体数/トン), 10m 深水温(灰色線)の水平分布, 各地区のホタテガイ浮遊幼生のサイズ組成および各地区漁協・指導所による試験採苗器のホタテガイ付着状況。浮遊幼生のサイズ組成では250µm以上の付着間近の階級を赤色で示しました。

### 【浮遊幼生出現状況と各地区の付着状況】

ホタテガイ浮遊幼生は湾中央部および胆振側を中心に広範囲に出現しています(図1)。各地区漁協・指導所が投入している試験採苗器には5月28日からの1週間で網地100gあたり2千~2万個体のホタテガイが付着しています。同時期としては採苗が非常に順調に進んだ平成28年に匹敵する付着数です。浮遊幼生の約半数は付着間近(250µm以上)のサイズに達しており, 今後, 採苗器への付着数はさらに増加することが見込まれます。湾内の流れなどの環境情報については後日配信します。

(連絡先:函館水産試験場 西田・渡野邊・金森・夏池 TEL:0138-83-2893)

この情報は函館水試ホームページからもご覧いただけます。

<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/hakodate/section/zoushoku/tpc05300000081x.html>